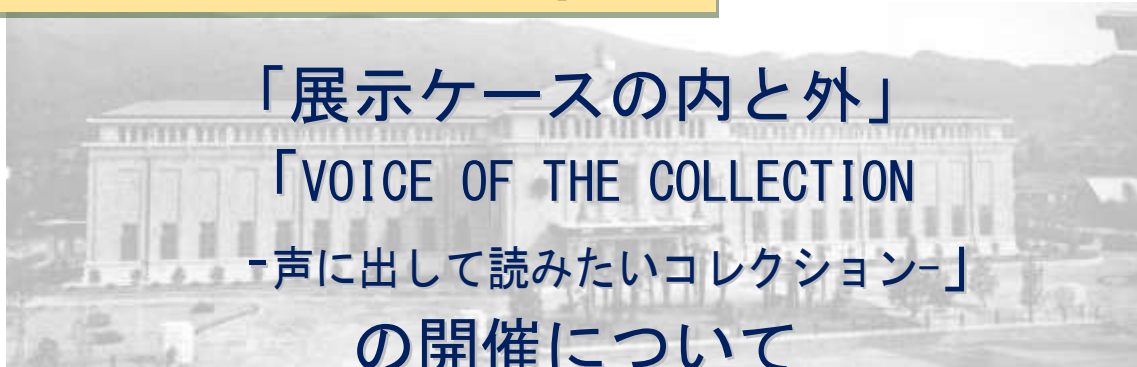


ワークショップ 2017 「私の京都市美術館」 Vol.7&8



## ポイント

- 再整備工事着工前の**美術館に入るラストチャンス!**
- 「展示ケースの中に入る」という貴重な体験ができる!**
- 最後の「作品」は、参加者みんなの身体表現や声で!**

この度、京都市美術館では、再整備工事のために閉館している本館を利用して、ワークショップを行います。これは、全8回のワークショップシリーズ「私の京都市美術館」の第7・8回目として開催するものです。来年1月の着工前に、現在の姿の館内に入る最後の機会となります。ぜひ、京都市美術館にお越しください。



Vol. 7では、1階の展示ケースが舞台。  
展示室が意外な場所に変貌!?



Vol. 8では、特徴的な空間美が楽しめる2階も利用!

## 京都市美術館ワークショップ 2017「私の京都市美術館」

テーマ	①Vol.7「展示ケースの内と外」	②Vol.8「VOICE OF THE COLLECTION -声に出して読みたいコレクション-」
内容	「見ること」「見られること」を意識させるパフォーマンスの体験や、ケース内からのパフォーマンスの鑑賞などを行い、体を使いながら美術館の展示やケースが持つ意味を考えます。	目録から好きな作品を選び、展示室内で声に出して読み上げます。作家名と作品名を発語することで身体と作品が一体となり、空っぽの美術館に響き渡るなかで、個人と美術館のコレクションとの関係を考えます。
講師	村川拓也（舞台演出家・映像作家）	高橋耕平（美術家）
日時	11月25日（土） 13時～16時	12月9日（土） 13時～17時
会場	本館南展示室	本館展示室
対象	小学4年生以上	小学4年生以上
定員	20人	20人
料金	無料	無料

### ○ 申し込み方法

はがき、FAX、Eメールのいずれか（郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、希望のワークショップ番号を明記）にてお申し込みください。※多数抽選

○ 締切 ①11月15日(水)まで ②11月29日(水)まで（いずれも当日消印有効）

### ○ 申込先

〒606-8344  
京都市左京区岡崎円勝寺町124番地  
京都市美術館ワークショップ係  
TEL 075-771-4107  
FAX 075-761-0444  
メール [bijutsukan@city.kyoto.lg.jp](mailto:bijutsukan@city.kyoto.lg.jp)

展示室の床の軋み。天井の窓からの柔らかな光。大理石の階段やレトロな照明…。80余年の間、展示作品とともに多くの方に親しまれてきた空間が新しくなる前に、貴方の京都市美術館で、最後の思い出づくりをしませんか。



学芸員 中谷至宏

### 【参考】市美術館の再整備について

京都市では、創設以来80年以上の長きにわたり、我が国の文化芸術を牽引してきた京都市美術館を、将来にわたり、市民に愛され世界に誇れる美術館としていくため、再整備に向けた取組を推進中。平成31年度内のリニューアルオープンを目指します。



### 新たなエントランスとショップ・カフェが誕生 (イメージ)

正面玄関の地下に設ける新たなエントランスホールは、海外展等の開催時における入場待ちスペースとなるだけでなく、カフェ、ミュージアムショップ等へ接続するとともに、大階段を通過して大展示室へと繋がります。